



日本橋オペラ 2019

MADAMA BUTTERFLY

Giacomo Puccini

歌劇「蝶々夫人」

明治の歩みを
つなぐ、つたえる



パブロ・ピカソ (1881-1973) 作「貞奴」
川上貞奴 (明治4年日本橋生まれ)
(1871 - 1946)



ジャコモ・プッチーニ
(1858 - 1924)



三浦環 (明治17年銀座生まれ)
(1884 - 1946)

川上貞奴さん！貴女は危険なほど魅力的だ。私だけでなく、ヨーロッパ中の芸術家の創作の魂に火をつけました。三浦環さん！貴女が世界で2,000回もバタフライを歌ったことにより「蝶々夫人」のスタンダードが確立しました。福田祥子さん！貴女がトルコで歌ったバタフライが素晴らしかったと聞きました。日本橋オペラの公演を楽しんでいます！中央区出身の偉大な女性に敬意を表して。

ジャコモ・プッチーニ



2018年ブルガリア国立スタラ・ザボラ歌劇場トルコ公演 福田祥子 (日本橋オペラ代表)

2019年 5月26日 (日) 14:00 日本橋劇場



「明治150年」は、明治元年(1868年)にちなみ、明治以降の歩みを次世代に遺すことや、明治の精神に学び、日本の強みを再認識することを政府が推進する関連施策です。



日本橋オペラ 2019

歌劇「蝶々夫人」

ジャコモ・プッチーニ 作曲

《原語上演・日本語字幕付・ピアノ伴奏》



シャープレス
飯田 裕之



ピンカートン
上本 訓久



マダム・バタフライ
福田 祥子



スズキ
栗田 真帆



ケイト
田中 由佳



ヤマドリ
根岸 一郎



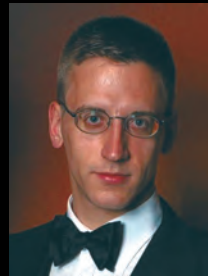
ゴロー
高橋 拓真



演出
田丸 一宏



指揮
佐々木 修



ピアノ
パオロ・トロイヤン



神官
吉永 研二



ボンゾー
高橋 雄一郎



従姉妹
沼田 真由子



母
高橋 千夏



叔母
山口 なな



友人
菊池 未来



友人
高橋みのり



友人
中島 麻紀子

《スタッフ》

照明：関嘉明

ヘアメイク：エイミー前田

字幕：まくうち

稽古ピアノ：小滝翔平 松岡なぎさ
鈴木架哉子

《全席自由》一般 4,800 円

中央区民割引：2,400 円

子供（6歳以上）～学生：1,000 円

当日券あります。中央区民と学生の方は、
当日身分証明書の提示をお願いします。
親子席ご利用の方はお問い合わせください。

主催：日本橋オペラ研究会

2019年

5月26日(日)

14:00 (開場 13:30)

日本橋劇場

中央区日本橋蛸殻町 1-31-1
(中央区立日本橋公会堂4F)

《チケット・お問合せ》

株式会社マエストロ

TEL:045-349-6540

携帯：090-2441-5671

maestro@music-tel.com

《チケット》

e+ (イープラス)

<http://eplus.jp/>

